



高南だより

令和6年度 2月号(NO.337号)

杉並区立高南中学校

令和7年2月21日発行

令和6年度杉並区「教育調査」結果報告

副校長 持田 肇

令和6年度杉並区教育調査のご協力ありがとうございました。回収したデータを集計し、結果をまとめましたのでご報告いたします。下記の結果は、学校全体の肯定率を示しています。「肯定率」とは、回答していただいた人数に占める「とてもそう思う」「ややそう思う」と回答した人数の割合となっております。また、「回答不能率」とは「分からない」「未回答」を合わせた割合となっております。

保護者の調査結果

(青色は肯定率が70%以上、赤色は本校の課題となる項目を示しています。)

		R6 年度回答率 72.0%	R5	R6	R6
		R5 年度回答率 60.3%	肯定率	肯定率	回答不能率
1	成長の実感	子どもは、授業で学ぶことにより、毎日の生活を、自分でよりよくするためできることが増えている。	60.6%	56.6%	8.0%
2	成長の実感	子どもは、学校でみんなと一緒に過ごすことによって、社会を、自分たちで変えるための知識や考え方方が身に付いている。	77.7%	62.8%	8.0%
3	多様性の理解	子どもは、学校で障害者、外国人、性的マイノリティ等の人権に関する多様な価値観について学んでいる。	48.9%	47.8%	15.0%
4	地域と共にあ る学校	学校は、子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできるよう、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している。	44.7%	44.2%	10.6%
5	地域と共にあ る学校	連携する小・中学校による小中一貫教育（小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等）が進められている。	47.9%	52.2%	15.9%
6	ICT の選択的 活用	子どもは、児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用している。	63.8%	64.6%	5.3%
7	学びの環境	学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたち自らが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりする工夫がなされている。	34.0%	38.1%	14.2%
8	学校安全	学校は、いじめを絶対に許さないという雰囲気がある。	46.8%	46.0%	14.2%

(青色は肯定率が70%以上、赤色は本校の課題となる項目を示しています。)

		R6 年度回答率 72.0%	R5	R6	R6
		R5 年度回答率 60.3%	肯定率	肯定率	回答不能率
9	学習評価	学校は、子どもの日常の学びの状況や評価方法について、参観、面談、HP、お便り等により充分提供している。	71.3%	72.6%	3.5%
10	ICT システム	学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施のオンライン化が進められている。	91.5%	90.3%	2.7%
11	社会的つながりの場	学校では、教職員、他の保護者、地域の方等とかかわり、子どもの成長や学校生活について考えたり話したりすることができている。	46.8%	59.3%	5.3%
12	教育相談	子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている。	43.6%	47.7%	15.0%
13	交流及び共同学習	学校は、通常の学級や特別支援学校、特別支援学級の子どもが相互に交流したり、一緒に活動したりする機会をつくっている。	24.5%	18.6%	31.0%
14	通学の喜び	子どもは、学校生活を楽しんでいる。	71.3%	75.2%	4.4%

保護者の調査結果を受けて

(○は成果、●は課題として考えられる項目を表しています。)

1 結果

- 「10 ICT システム」は 90%を超える肯定率でした。「11 社会的つながりの場」は肯定率が 10%以上向上しました
- 「13 交流及び共同学習」18.6%、「7 学びの環境」38.1%と低い肯定率でした。
「2 成長の実感」が昨年度より 15%近く低下しました。

2 成果と課題

- 「11 社会的つながりの場」については、地域の方に外部講師として授業に参加していただいていることや、学校運営協議会と PTA、生徒との懇談、地域教育連絡協議会主催で行った「高南祭」等の取組を知っていただけたことが大きいと思います。今後とも継続して行ってまいります。
- 「2 成長の実感」については、昨年よりも肯定率が 15%下がっています。学年の実態もありますが、生徒たちの社会を変えていこうとする力が伸び悩んでいることの結果ととらえます。数字を受け止めて授業改善をすることはもちろん、友達との交流場面を意図的に取り入れ、共に学ぶことのできるような教育活動を継続していきます。
- 「7 学びの環境」空調環境の整備や施設の老朽化対策などについては継続して区への要望を行ってまいります。今年度はトイレがすべて洋式化されました。少しづつですが、改善しています。
- 「13 交流及び共同学習」については、学校からの情報発信が少ないことが原因と考えます。今年度は合唱祭に交流学級の生徒が見に来たり、生徒がふれあい運動会のボランティア活動に関わったりと交流する場面もありました。しかし、毎日の活動の中での交流は行うことができませんでした。できる範囲で日常での取り組みを行っていこうと考えています。

学校独自調査（保護者対象）の調査結果

学校独自調査を杉並区教育調査と併せて行いました。回答にご協力いただきましてありがとうございました。比較できる項目に関しては一昨年と昨年の肯定率を示しております。
 (青色は肯定率が70%以上、赤色は本校の課題となる項目を示しています。)

調査年度			R 4	R 5	R 6	
回答率			70.0%	53.2%	43.7%	
対象者			肯定率	肯定率	肯定率	回答不能率
1	生きる力 (学びに向かう力)	学校は、生徒が必要なときに、必要なことを、自ら学んで身に付ける力を育てている。	49.2%	65.1%	75.4%	17.4%
2	生きる力(協調性)	学校は、生徒に他者と共によりよく生きるために力を身に付けさせている。	69.7%	74.7%	82.6%	10.1%
3	生きる力 (自主自律)	学校は、自ら考えて行動したり、挑戦したりする生徒を育成している。		72.3%	73.9%	17.4%
4	ボランティア	学校は、ボランティア・マインドの醸成とボランティアの機会を設け、生徒に積極的な参加を促している。		57.8%	62.3%	14.5%
5	生きる力(社会性)	学校は、生徒にルールやマナー、モラルなどの社会で必要とされる資質を身に付けさせている。		75.9%	81.2%	13.0%
6	生きる力(道徳)	学校は、生徒に道徳的な価値について考えさせ、道徳的な実践力を身に付けさせている。		68.7%	66.7%	20.1%
7	個性の尊重(人権)	学校は、生徒一人ひとりの個性や多様性を尊重し、可能性を引き出すように指導している。		55.4%	69.6%	18.8%
8	健康	学校は、生徒に体力や食、生活習慣をはじめ、健康な生活を送る力を身に付けさせている。	73.5%	79.5%	75.4%	15.9%
9	地域・家庭との協力	学校は、家庭や地域と連携・協力して教育活動を行っている。	59.1%	74.7%	78.3%	11.6%
10	適正な評価	学校は、生徒の学習状況を適正に評価している。	51.5%	62.7%	71.0%	17.4%
11	いじめ・不登校	学校は、いじめや不登校などに対して、未然防止、早期発見、早期解決に向け組織的に取り組んでいる。	28.0%	38.6%	43.5%	39.1%

調査年度		R 4	R 5	R 6	R 6
回答率		70.0%	53.2%	43.7%	
対象者		肯定率	肯定率	肯定率	回答不能率
12	安全	学校は、生徒に健康・安全についての知識を身に付けさせ、自らの命を守ることができるように指導している。	61.4%	67.5%	72.5%
13	学校経営	生徒の学校生活は、全体として満足できるものである。	68.9%	86.7%	84.1%

独自調査結果を受けて

(○は成果、●は課題として考えられる項目を表しています。)

1 結果

○13項目のうち10項目について、肯定率が昨年度より向上しました。生きる力の項目は道徳に関する項目以外はすべて昨年度を上回りました。特に「1 学びに向かう力」の項目は10%以上上昇しました。

●「11 いじめ・不登校」については、肯定率が向上しているものの、肯定率は40%台に留まりました。

2 成果と課題

○学期末毎に、生徒が行う授業アンケートを基にした授業改善プランが機能し、生徒にとって分かりやすい学習指導ができたようです。また、生活指導についても、生徒への全員面談を取り入れ、生徒に寄り添った指導を心がけています。今後もこれらの取組を継続していきます。

○「7 個性の尊重」については、一斉授業の中に生徒が主体的に学べる活動を取り入れ、教員が生徒一人ひとりに目を向けて指導できるように研修等を重ねてきた結果が出てきました。今後も継続して参ります。

●「11 いじめ・不登校」については、教育相談校内委員会を中心とした組織的な対応を続けています。全員面談の実施も2年目になり、スクールカウンセラーとの連携も行われています。肯定率は上がってきていますが、今後も取り組みを継続して行い、いじめの早期発見、解決と不登校の未然防止に努めて参ります。不登校に関しては、ボランティアの方々や学校支援本部と連携しながら学校と繋がりを保つことのできる居場所作りを行いました。次年度も、関わっていただいた方々の意見を活かしながら、より良い環境を整備していきます。

●「回答率」の低下については、年末に同じような調査が複数続いたことが原因と思われます。今年度は三者面談時にお知らせを紙ベースでもお渡しましたが、低い回答率に留まりました。次年度は、担任より説明してからお知らせを渡すようにして、ご協力いただけるようにしていきます。

第1学年 職場訪問

2月7日(金)5, 6校時に10班、2月10日(月)1校時に1班の訪問を受け入れていただきました。銀行や消防署、幼稚園や保育園、食料品店など地域の事業所を訪問し、様々なお話を伺つくることができました。事前学習で身だしなみ・挨拶・電話のかけ方・質問の仕方等、緊張感をもつて学習していました。

仕事に対する姿勢、やりがいや苦労など、次年度に行われる職場体験、ひいては進路選択にもつながる学びを多く得ることができました。帰校後、生徒たちからも「働くことの大変さを体感することができました。」「お仕事に対する姿勢を見習って自分も将来仕事につきたいです。」「社会の役に立てる様な活動を行いたいと思います。」との声も聞かれました。また、事業所の方々からは、「礼儀正しく積極的に写真など撮っていました。接客に興味があるので頑張ってもらいたいと思います。」「時間通りに到着され、しっかりと挨拶をしてくださいました。しっかりした言葉遣いや服装・態度でとても好印象です。6月の職場体験もぜひ実施させてください。」など感想を寄せていただきました。

事業所の方々におかれましては、職場訪問を快く受け入れてくださり、心より感謝申し上げます。

(第1学年)



2年生 移動教室

2年生は、2月5日から7日の2泊3日で菅平スキー移動教室へ行つきました。

1日目、到着後の午後のスキー実習では、スキーの基本をスキースクールの方に丁寧に教えていただきました。初心者の生徒も多く、スキー板を装着するのにも一苦労といった様子で、1日目終了時ではまだ満足に滑ることができないことにあくせくしている様子でした。帰りたがっている生徒までいるほどでした。

2日目になってようやくコツをつかめてきたのか、自分の意志で滑ったり止まつたりを繰り返しながら滑り降りができるようになってきました。リフトの乗り降りにも怖さを感じる生徒が多い印象でしたが、帰りたいといっていた気持ちはどこへやら、リフトの上から手を振ったり、滑りながらピースサインをしたりする余裕も出てきていました。

この日の夕方には、かまくら作りを行うなどスキー以外でも雪と触れ合いました。宿泊施設の方の計らいで、夜にかまくらをライトアップしていただき、暗い中にかまくらの灯りがともる幻想的な空間を見ることができました。有志生徒によるレクリエーションも行われ、教員も一緒に楽しみました。最後には、場の勢いで合唱祭の課題曲を合唱していました。あんなに滑っていたのに、どこにそんな体力が残っているのか……。

3日目、最初あれほど苦戦していたスキーも、昨日までとは異なるグレンデに移動し、スキーツアーを行えるまでになりました。実習班のレベルに合わせてスキーを滑りましたが、どの班も初日からの講習の成果を発揮して、滑りきることができました。

(第2学年)



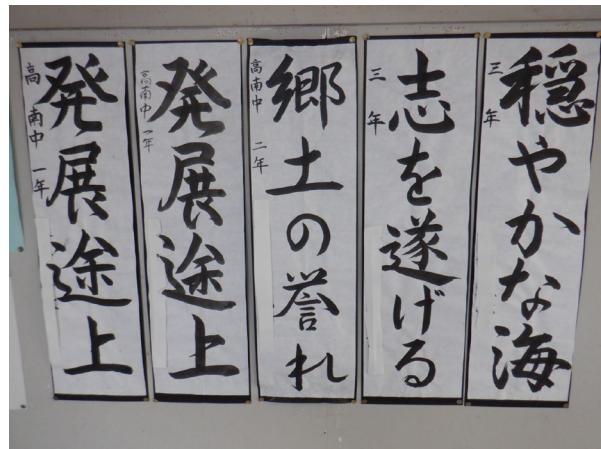
高南中生の活躍（敬称略）

○令和6年度杉並区青少年善行表彰

3年
2年
1年

○杉並区立中学校書初め展 出品

3年
2年
1年



※ さんの作品は 東京都美術展覧会書写展に出品されました。次号で作品を紹介いたします。

保健室コラム 「親から子へのコミュニケーションについて」

思春期は、親と会話したがらなくなる傾向があります。「うるさいな」「別に…」といった会話、おうちで展開されているかもしれませんね。困り事は友人に相談…という割合がかつては多かったのですが、今の中学生は友人に気を遣って、あまり本音を話さないことが多くなっています。

つまり、誰にも相談しない割合が高いのです。困難を一人で抱えると、メンタル不調につながります。お子さんを見守り、下記のサインがあったら、声掛けができるようにしましょう。

サイン①身体の症状…眠れない、寝すぎる、食べられない、食べすぎる、腹痛、頭痛、微熱など。

サイン②気持ちの変化…やる気が出ない、元気がない、表情がないなど。

サイン③行動の変化…登校したがらない、すぐ怒るようになった、友達の話をしなくなったり、自殺をほのめかす、自傷行為をするなど。

気になることを相談したい場合は、お気軽に担任の先生や養護教諭、スクールカウンセラーにご連絡ください。お待ちしております。（スクールカウンセラー）

3月下旬までの主な予定

日付	曜日	予定
26	水	学年末考査(国語・美術・音楽)
27	木	学年末考査(社会・英語・技術家庭)
28	金	学年末考査(理科・数学・保健体育) 学校運営協議会
3/3	月	全校朝礼・職員会議 都立一次前期発表
4	火	専門委員会 英語スピーチングテスト(1・2年)
5	水	職員会議 理科出前授業(1年) 高南プラン最終】
6	木	中央委員会 【高南カフェ・最終】
7	金	安全指導
10	月	生徒朝礼
11	火	普通救命講習(3年) 都立後期・二次検査(3年)
12	水	卒業式予行 職員会議 3年生4時間授業
13	木	3年生4時間授業
14	金	保護者会
17	月	3年生4時間授業
18	火	卒業式
20	木	春分の日
21	金	子供を笑顔にするプロジェクト(1, 2年) 学校運営協議会
24	月	大掃除
25	火	修了式 總任式 職員会議
26	水	春季休業日始

学校運営協議会

次回は2月28日(金)の午後3時30分より開催します。

参観を希望するすべての方に公開しています。参観希望のある方は、本校副校長までご連絡ください。

※3月の避難訓練は予告なしで行います。

杉並区教育委員会HP



高南中学校HP



この予定は、令和7年2月21日現在のものであり、今後、変更する場合もあります。【】は、希望者のみ